



知財管理システムroot ipクラウド

電子証明書設定マニュアル

株式会社root ip 2024.11

INDEX

1. 電子証明書設定から
ログインまで
2. Firefoxの設定
3. Macの設定
4. ログインできない場合
5. 電子証明書の更新

1. 電子証明書設定からログインまで

※想定環境

OS : Windows

ブラウザ : Chrome、Edgeなど

お使いのバージョンによって画面が異なる場合があります。

電子証明書とは

- **ご利用端末ごとに電子証明書をインストール**します。
- 電子証明書は環境で共通です。
- 電子証明書は毎年更新（12月頃）が必要です。
- 電子証明書はシステム内（※）から常時最新のものをダウンロードいただけます。

※「メニューバー＞設定＞設定」→「ユーザ設定＞電子証明書ダウンロード」から
全権ユーザとシステム管理者がダウンロード可能（更新時期は全ユーザダウンロード可能）

- **電子証明書を不要にするには「パスワードログイン禁止」「ワンタイムパスワード必須」「IPアドレス制限」のいずれかが必要**です。

※「メニューバー＞設定＞設定」→「基本設定＞セキュリティ設定」から
全権ユーザとシステム管理者が設定可能

1-① クライアント証明書をダブルクリックします。

名前	更新日時
 クライアント証明書.p12	2023/10/21 14:15

1-② [現在のユーザ]→[次へ]の順にクリックします。

← 証明書のインポートウィザード

証明書のインポートウィザードの開始

このウィザードでは、証明書、証明書信頼リスト、および証明書失効リストをディスクから証明書ストアにコピーします。

証明機関によって発行された証明書は、ユーザー ID を確認し、データを保護したり、またはセキュリティで保護されたネットワーク接続を提供するための情報を含んでいます。証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。

保存場所

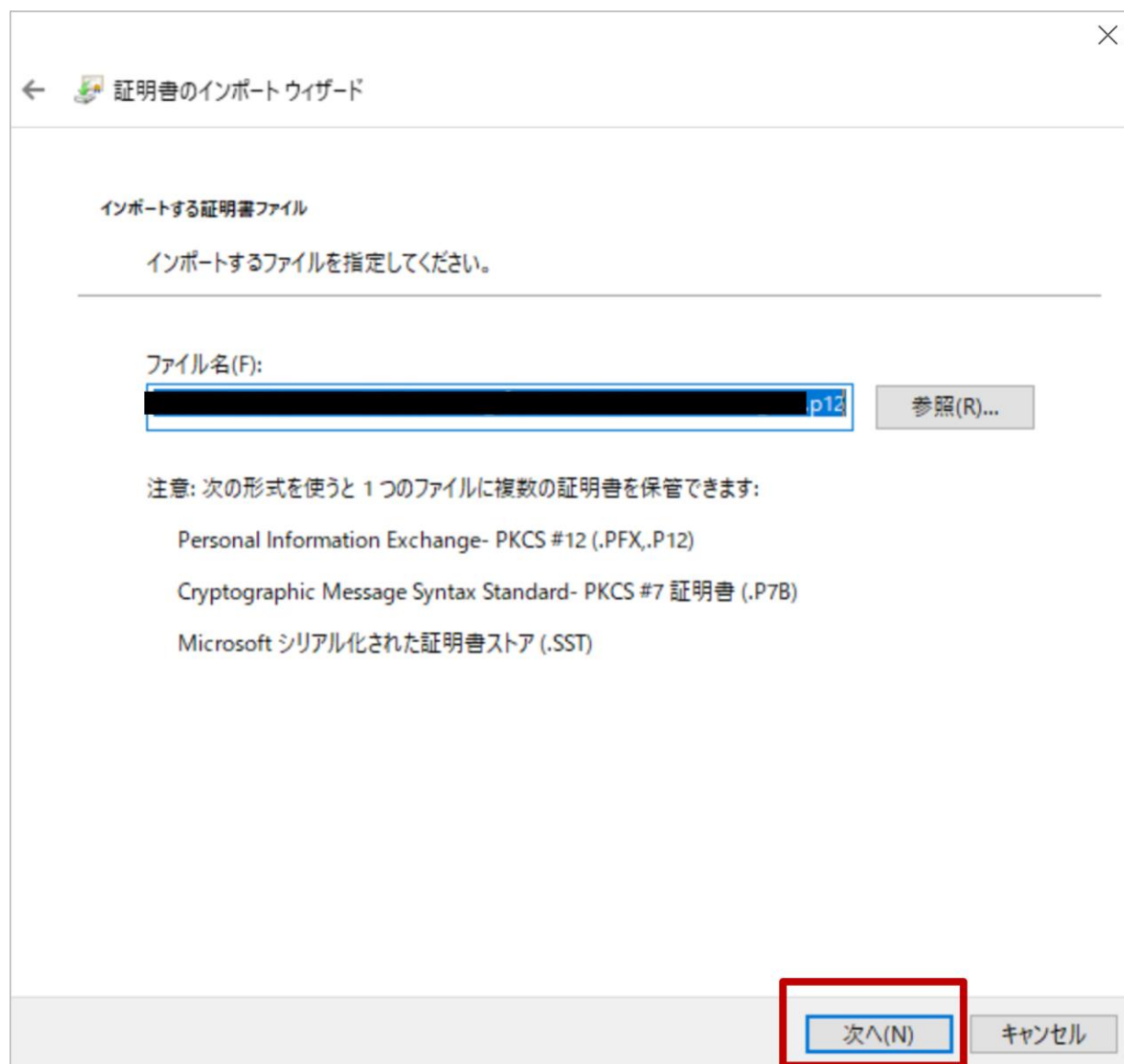
☒ 現在のユーザー(C)

☐ ローカル コンピューター(L)

続行するには、[次へ] をクリックしてください。

次へ(N) キャンセル

1-③ ファイル名は変更せず、そのまま [次へ]をクリックします。



← 証明書のインポートウィザード

インポートする証明書ファイル

インポートするファイルを指定してください。

ファイル名(F):

[Redacted filename] .p12

参照(R)...

注意: 次の形式を使うと 1 つのファイルに複数の証明書を保管できます:

- Personal Information Exchange- PKCS #12 (.PFX,.P12)
- Cryptographic Message Syntax Standard- PKCS #7 証明書 (.P7B)
- Microsoft シリアル化された証明書ストア (.SST)

次へ(N) キャンセル

1-④ パスワード[rootip]を入力します。

すべてのチェックをはずし [次へ] をクリックします。

証明書のインポートウィザード

秘密キーの保護

セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護されています。

秘密キーのパスワードを入力してください。

パスワード(P):

●●●●●●●●

パスワードの表示(D):

秘密キーの保護を強力にする(P)
このオプションを有効にするには、このキーがアプリケーションで使われるたびに確認を求められます。

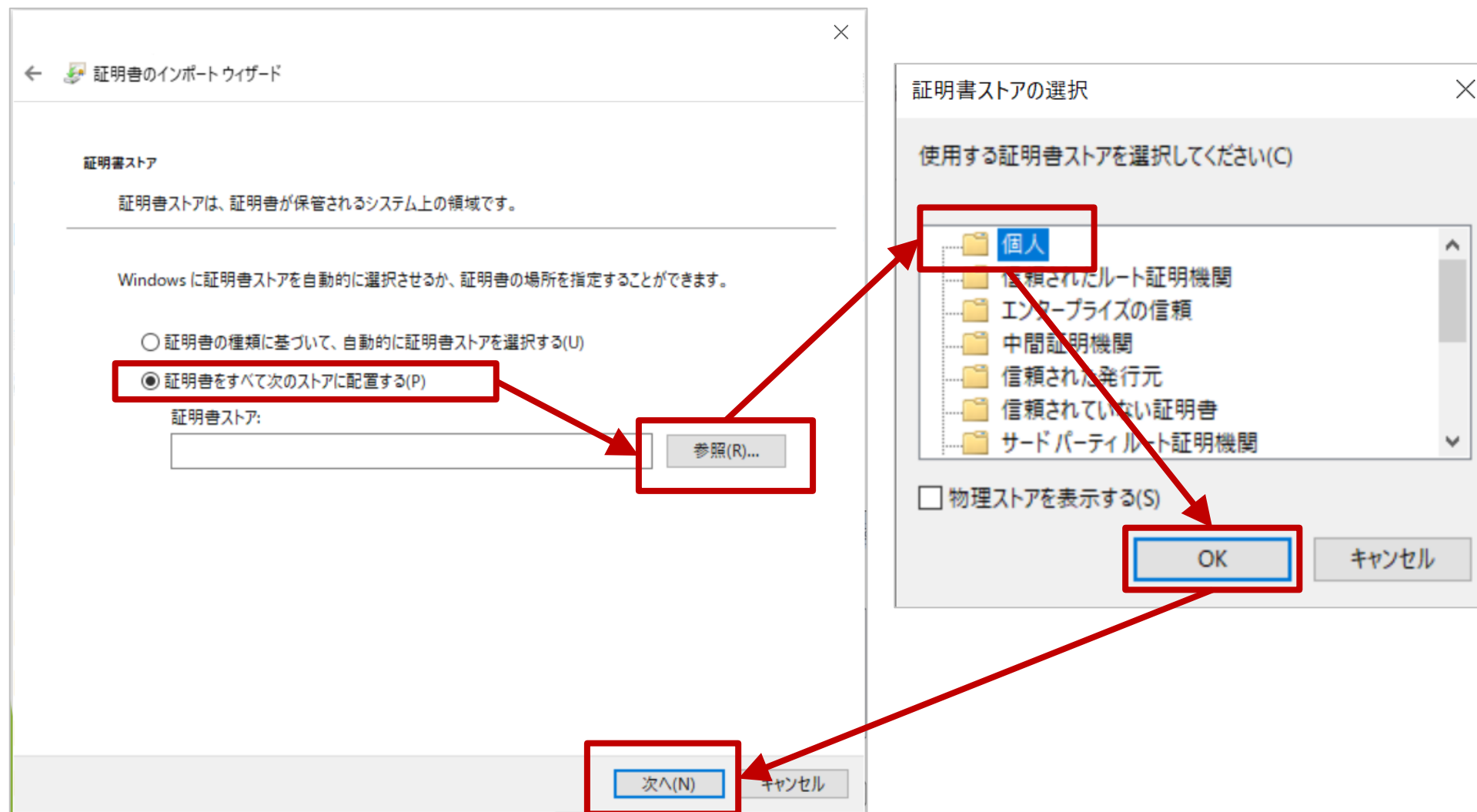
このキーをエクスポート可能にする(M)
キーのバックアップやトランスポートを可能にします。

仮想化ベースのセキュリティを使用して秘密キーを保護する(エクスポート不可)(P)

すべての拡張プロパティを含める(A)

次へ(N) キャンセル

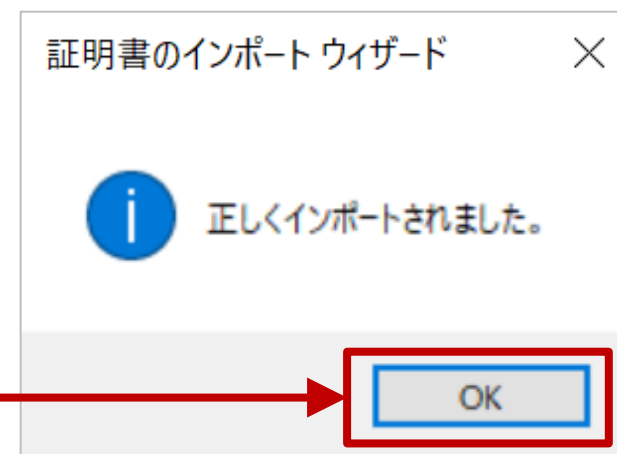
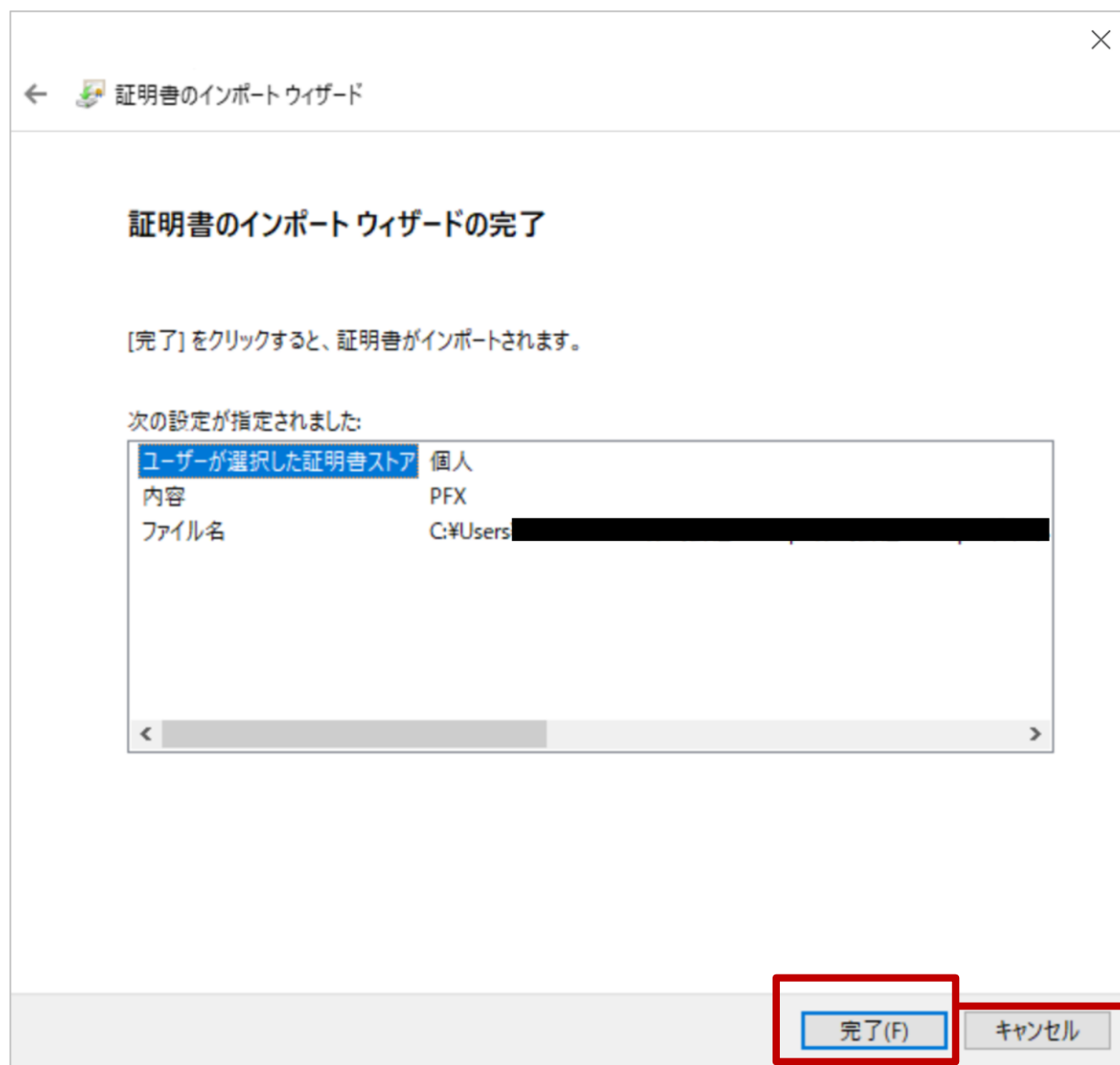
- 1-⑤ [証明書をすべて次のストアに配置する] → [参照]をクリックします。
新たなウィンドウで[個人]→ [OK]の順にクリックします。
元のウィンドウの[次へ]をクリックします。



1-⑥ “証明書ストア”が[個人]になっていることを確認します。 [次へ] をクリックします。

1-⑦ [完了]をクリックします。

新たなウィンドウの[OK]をクリックして、完了です。



インストール完了

1-⑧ システムアドレスにアクセスします。

ブラウザのポップアップで[証明書]→[OK]の順にクリックします。

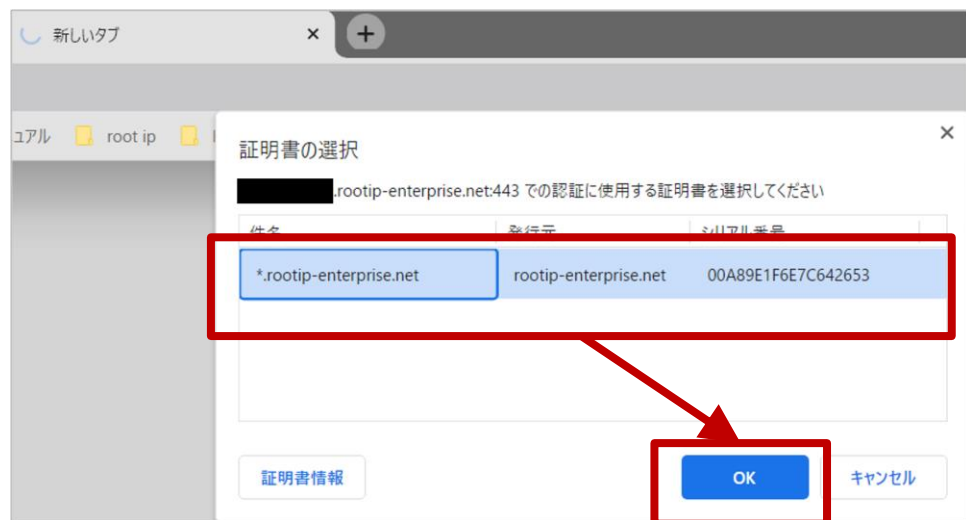
※証明書のポップアップが出てこない場合はブラウザ・PCの再起動を行う

システムアドレス（例）

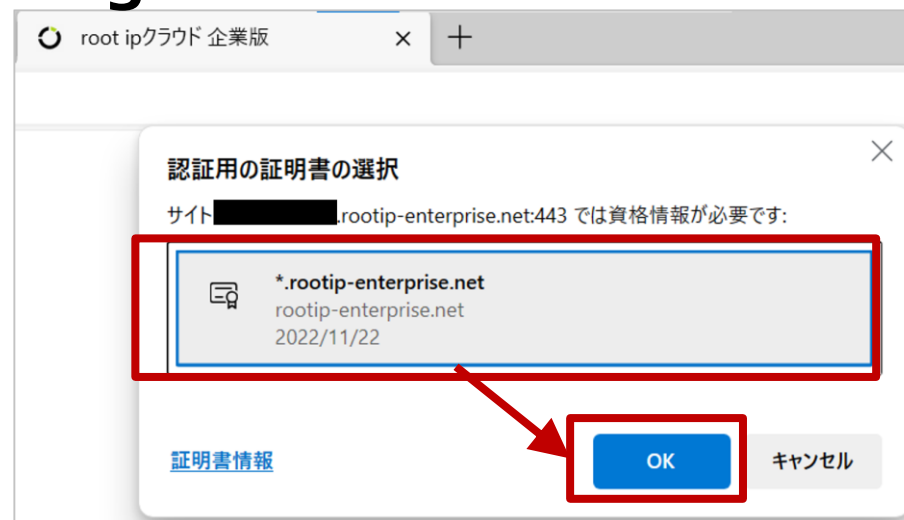
※システムアドレスはお客様環境ごとに異なります。

https://*****.rootip-*****.net

Chrome



Edge



※更新期間中や複数の環境を使用している場合は、複数の証明書が表示されますので、

正しい証明書を選択するようにご注意ください。

※間違った証明書を選択してエラーが表示された場合は、**タブを閉じてブラウザの再起動**を行います。

※有効期限を過ぎた証明書は基本的に表示されなくなりますが、不要であれば削除して問題ありません。

1-⑨ ログイン画面が表示されます。

[ユーザID]と[パスワード]を入力し[Login]をクリックします。

現在ログインしている他の接続があります(最大同時ログイン数を超過しています)

古い接続をログアウトしてこの接続でログインする



login

同時ログイン時はアラートが出ます。
ログインする場合は、
チェック→[Login]でログインします。

login

契約期間外です

契約期間前にログインすると
「契約期間外です」と表示されます。
契約期間内にログインください。

アクセス・ログインができない場合は、

[p26「4. ログインできない場合」](#)をご参照ください。

1-⑩ ログイン後、トップページに切り替わります。以上です。

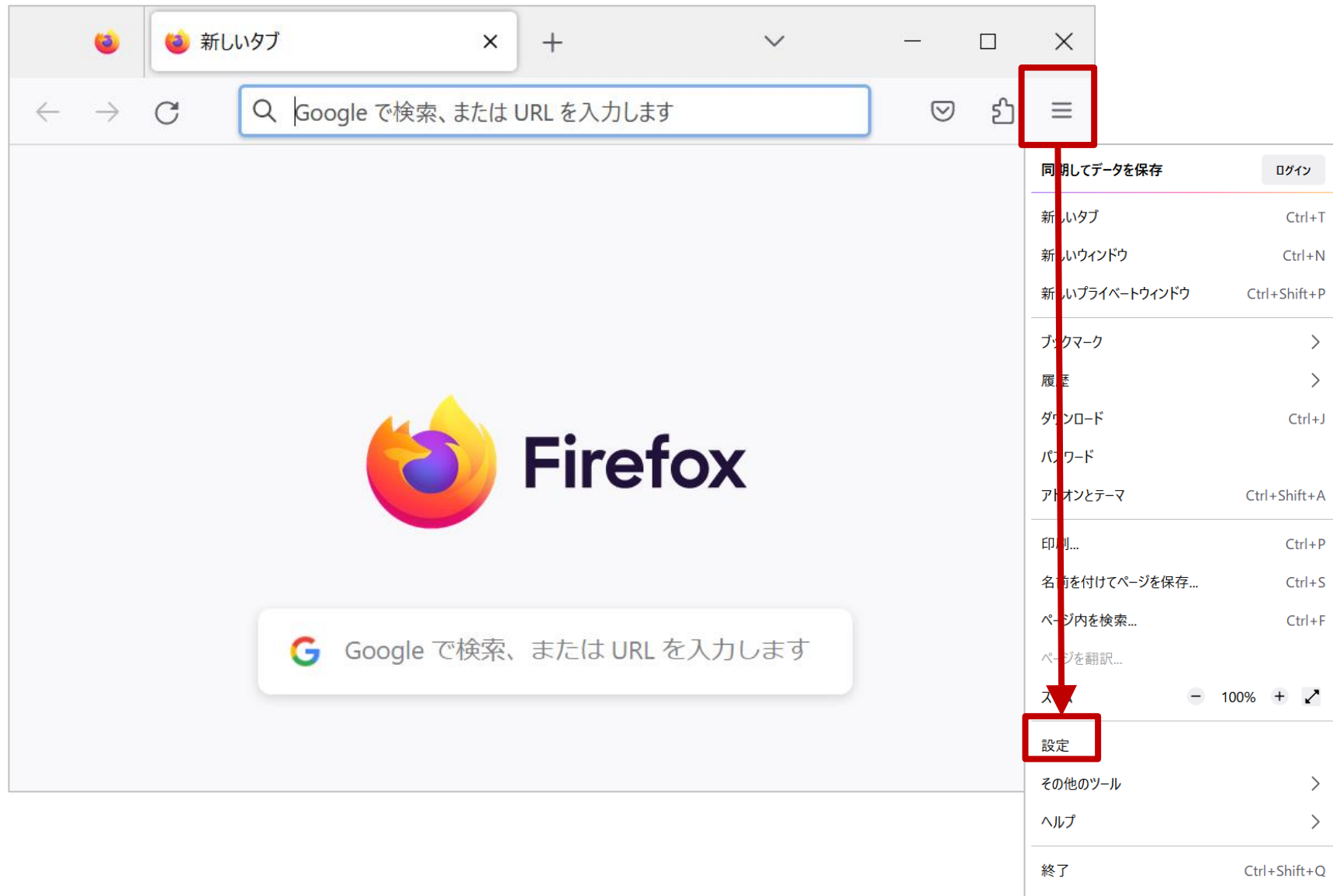
The screenshot shows the root ipクラウド 企業版 web application interface. The browser address bar displays the URL: `rootip-enterprise.net/case/action/1`. The application header includes the root ip logo and a navigation menu with items like 案件, 連絡, WF, メール, 庁書類, 庁連携, 請求書, 報奨金, 責任者, ツール, リンク, マニュアル, 設定. The user profile section shows the user is logged in as 知財部ユーザ.

The main content area features search filters for 案件検索 and 庁書類検索. Below these are system notifications (システム通知) and a ToDoリスト. The アクション期限リスト section is active, showing a list of actions with columns for 連絡, 期限種別, 期限日, アクション名, アクション担当者, 社内整理番号, 法域, 国, 出願番号, 登録番号, 案件担当者, 出願人, 発明者, and 代理人. The table contains one row of data for a patent application.

連絡	期限種別	期限日	アクション名	アクション担当者	社内整理番号	法域	国	出願番号	登録番号	案件担当者	出願人	発明者	代理人
1	管理期限	2023/10/15	ユーザテスト	知財 太郎 主担当	PK190001	特許	JP	特願2016-111548	6202453	知財 太郎 主担当 知財 花子 事務担当	企業版デモ株式会社	(退職済)発明 太郎 発明 次郎 課長 二郎	パテント特許 事務所

2. FireFoxの設定

2-① (FireFox)[右上の三本線]→[設定]の順にクリックします。



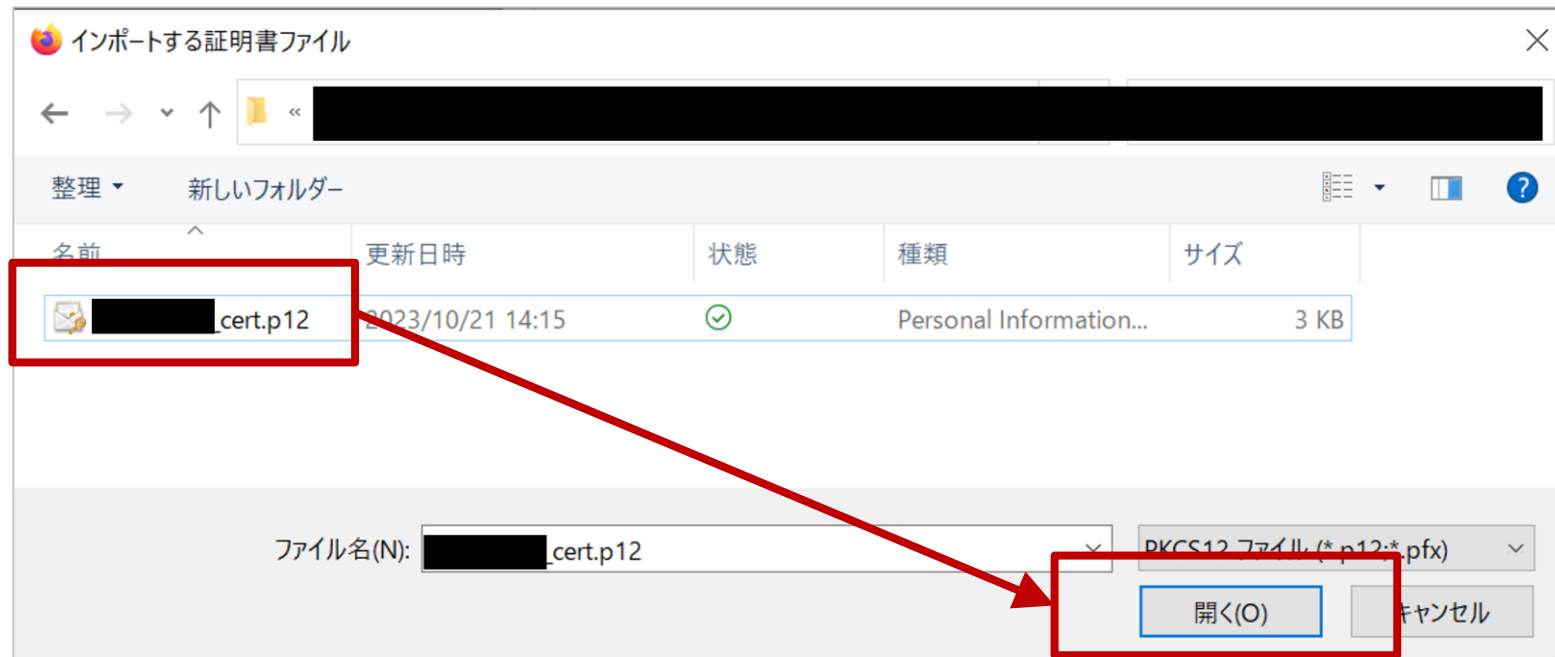
2-② (Firefox)[プライバシーとセキュリティ]→[証明書を表示]の順にクリックします。



2-③ (Firefox)証明書マネージャーが開きます。 [インポート]をクリックします。



2-④ (Firefox)電子証明書を選択し[開く]をクリックします。 パスワード「rootip」を入力し[ログイン]をクリックします。



2-⑤ (FireFox)証明書が追加されたこと確認します。 [OK]をクリックして、完了です。



2-⑥ (Firefox)システムアドレスにアクセスします。

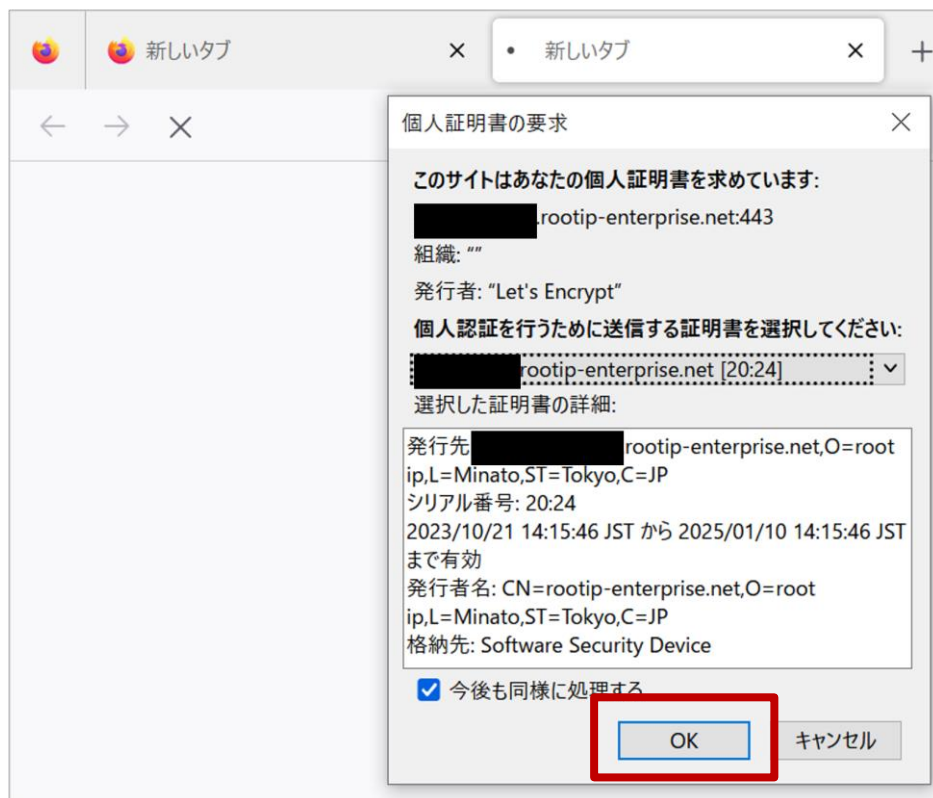
ブラウザのポップアップで [OK]をクリックします。

システムアドレス（例）

※システムアドレスはお客様環境ごとに異なります。

https://*****.rootip-*****.net

Firefox



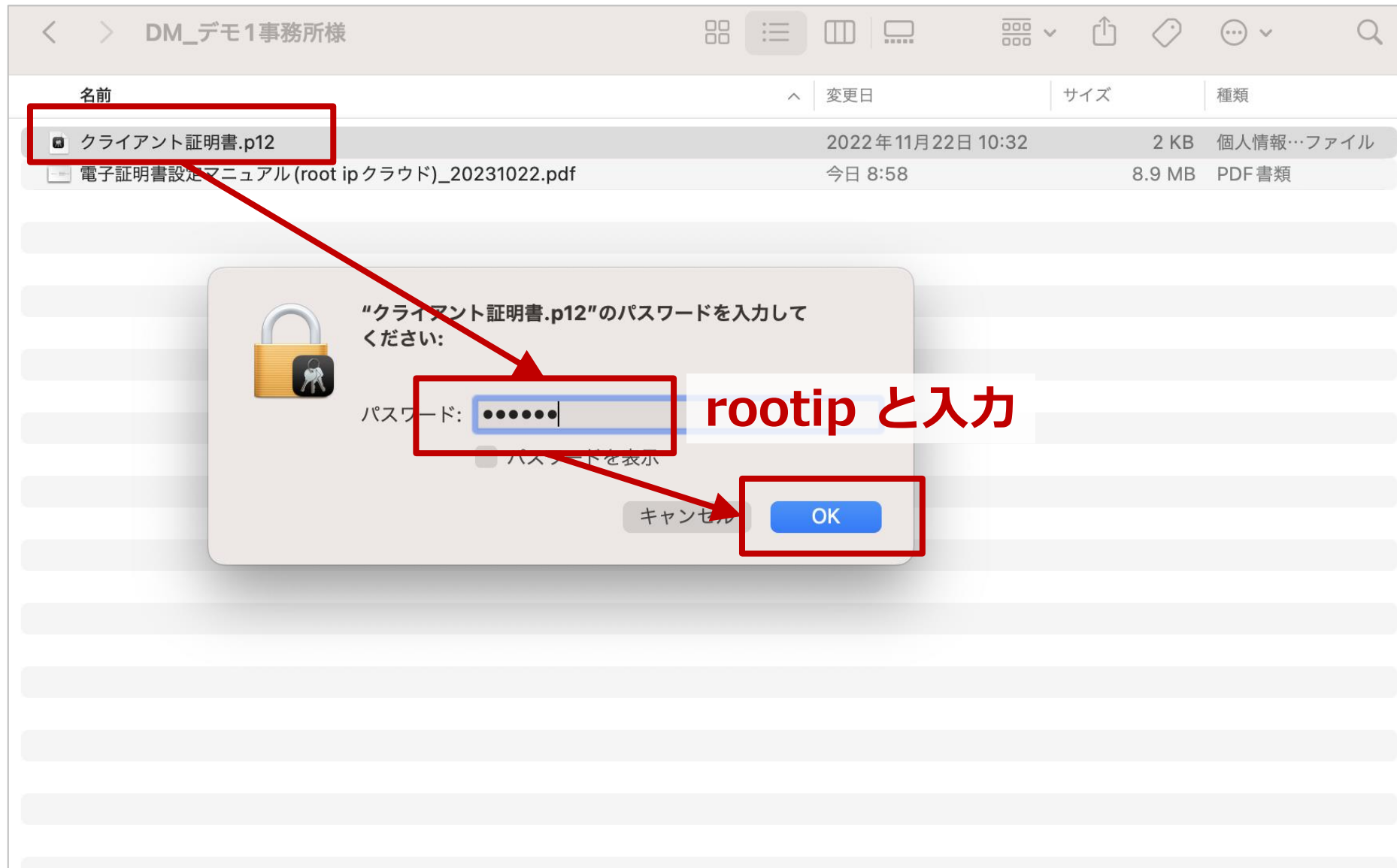
以降は

p12

をご参照ください。

3. Macの設定

3-① (Mac)クライアント証明書をダブルクリックします。 パスワード[rootip]を入力します。[OK]をクリックします。



3-② (Mac)キーチェーンアクセスが開きます



※キーチェーンアクセスが自動で開かなかった場合は、
検索メニューでキーチェーンアクセスを検索してください。

※参考ページ：Apple キーチェーンアクセスユーザガイド
Macのキーチェーンアクセスで証明書の信頼設定を変更する

<https://support.apple.com/ja-jp/guide/keychain-access/kyca11871/10.5/mac/10.15>

3-③ (Mac)システムアドレスにアクセスします。

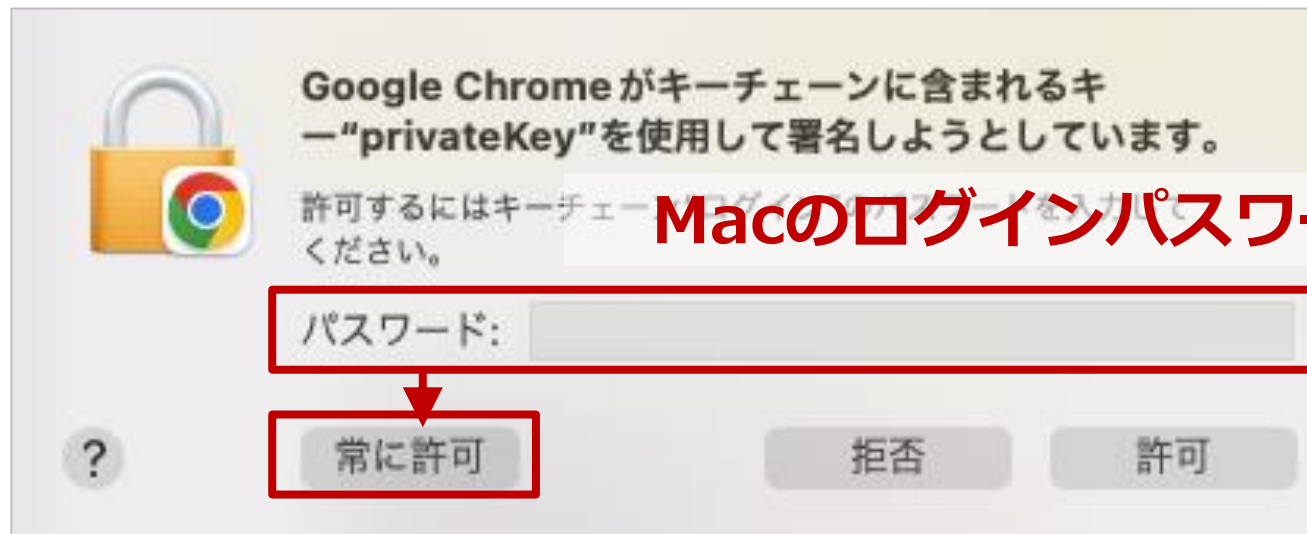
ブラウザがパスワードを求めてきた場合、Macのログインパスワードを入力し、[常に許可]をクリックします。

システムアドレス（例）

※システムアドレスはお客様環境ごとに異なります。

https://*****.rootip-****.net

Chromeの場合



Macのログインパスワードを入力

以降は

p12

をご参照ください。

4. ログインできない場合

4-1 簡易トラブルシューティング

ログイン画面にならない場合（詳細：[p28](#)）

- ブラウザ再起動（ブラウザのタブをすべて閉じてブラウザの再起動）
- PC再起動
- ブラウザのキャッシュを削除
- 他のブラウザのログイン可否を確認
- ブラウザ起動時の証明書の選択（[p12](#)）
- クライアント証明書の再インストール（[p5](#)～11）
- クライアント証明書の確認（[p30](#)）
 - 格納場所の確認
 - 有効期限の確認
 - 有効期限切れのクライアント証明書の削除(削除は本来不要)

ログイン画面でログインエラーになる場合（詳細：[p29](#)）

- システムアドレス（URL）確認
- ID・パスワード確認
- IPアドレス確認（IPアドレス設定をしている場合）

4-2 システムアドレスにアクセスしたが、ログイン画面にならない場合

「クライアント証明書エラー」と表示される

知財管理システム root ipクラウド

クライアント証明書エラー

間違ったクライアント証明書が選択されています

- 証明書は接続先によって異なります。トライアル環境と本番環境、事務所版と企業版との間で異なる証明書を選んでいないかご確認ください
- サブドメインをご確認ください (〇〇.rootip-~~~.netの〇〇)
- 端末側の再読み込みのため、ブラウザおよび端末の再起動をお試しください

[株式会社root ip](#)

- 端末側の再読み込みのため、**「クライアント証明書エラー」タブを閉じ、ブラウザおよび端末の再起動をお試しください。**
- お使いの端末に正しく**クライアント証明書がインストール**されているかをご確認ください。 ([p30](#))
- ブラウザの証明書選択で、**証明書をクリックし選択**したかをご確認ください。
(Edgeをお使いの場合、選択せずにOKを押せてしまう場合があります) ([p12](#))
- **社内のセキュリティ制限（アクセスするサイトの許可など）**をご確認ください。

4-3 ログイン画面でログインエラーになる場合



正しいURLから接続してください

ID・パスワードは正しいが、URL（システムアドレス）が正しくありません。

正しいURL（システムアドレス）から接続ください。

※トライアルと本番環境のURLは異なります。



ユーザIDまたはパスワードをもう一度ご確認ください。
あと5回不一致の場合セキュリティのため一定時間アカウントがロックされます。

パスワードを忘れた場合

ID・パスワードが正しくありません。

正しいユーザIDとパスワードでログインください。

※パスワードを忘れた場合は、「パスワードを忘れた場合」より画面の案内に沿ってパスワードを再設定してください。

※アカウントロックされた場合は、「メニューバー＞設定＞設定」→「ユーザ設定＞ユーザ管理」より解除可能です。

（全権/システム管理者ユーザ）



接続元IPアドレスが許可されていません

IPアドレス制限で設定（許可）していないIPアドレスでアクセスしています。**許可されたIPアドレスからログインしてください。**

4-4 電子証明書の確認・削除方法

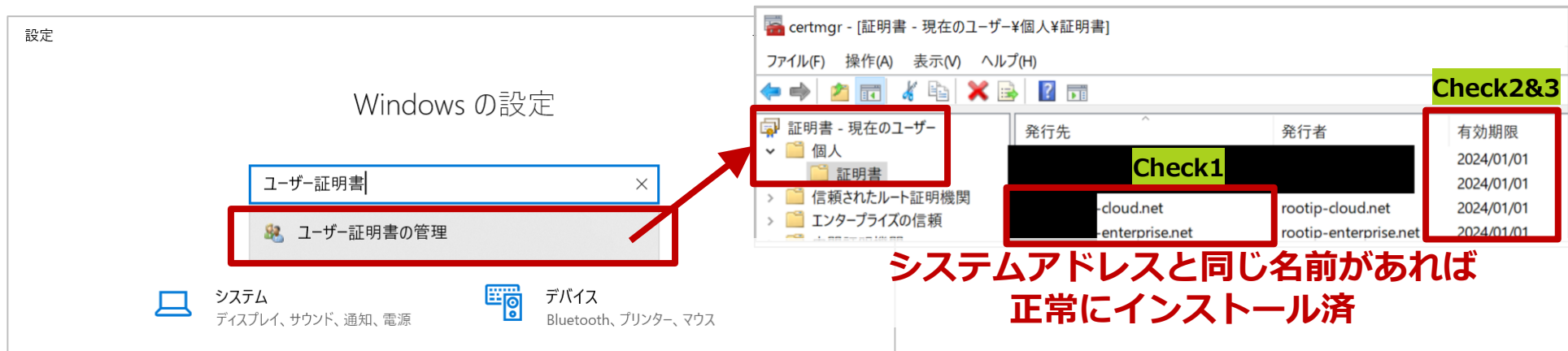
Check1 電子証明書が格納されていない場合は、再度インストールします。

Check2 有効期限切れの場合は、新しい電子証明書をインストールします。

Check3 有効期限切れの証明書がある場合は、削除します。(削除は本来不要)

Windows

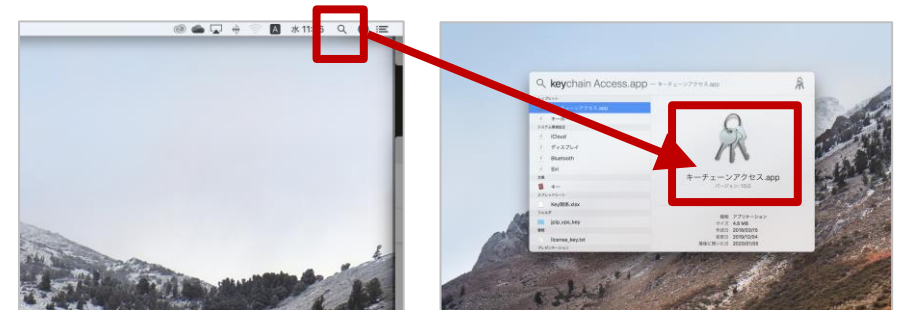
検索メニュー> 設定> “ユーザー証明書”で検索> 「個人> 証明書」



Mac

検索メニュー> キーチェーンアクセス

上記のcheck項目を p24の画面から確認



4-4 電子証明書の確認・削除方法

Chrome

設定＞プライバシーとセキュリティ＞セキュリティ＞証明書の管理＞個人

The screenshot shows the Chrome settings interface. On the left, the '設定' (Settings) menu is open, and 'プライバシーとセキュリティ' (Privacy and Security) is selected. In the main area, 'セキュリティ' (Security) is selected under the 'プライバシーとセキュリティ' section. On the right, the '証明書の管理' (Manage certificates) option is highlighted. Below it, the '個人' (Personal) tab is selected in the '証明書' (Certificates) dialog, showing a list of certificates.

発行先	発行者	有効期限	フレンドリ名
		2024/01/01	
		2024/01/01	
		2024/01/01	
		2024/01/01	
		2025/01/10	
		2023/07/04	
		2053/06/15	

Edge

設定＞プライバシー、検索、サービス＞セキュリティ＞証明書の管理＞個人

The screenshot shows the Edge settings interface. On the left, the '設定' (Settings) menu is open, and 'プライバシー、検索、サービス' (Privacy, Search, Services) is selected. In the main area, 'セキュリティ' (Security) is selected under the 'プライバシー、検索、サービス' section. On the right, the '証明書の管理' (Manage certificates) option is highlighted. Below it, the '個人' (Personal) tab is selected in the '証明書' (Certificates) dialog, showing a list of certificates.

発行先	発行者	有効期限	フレンドリ名
		2024/01/01	

4-5 それでもログインできない場合

トラブルシューティングを実施してもログインできない場合は、
以下の情報をroot ip事務局(mail@rootip.co.jp)までご連絡ください。

(SAMPLE)

- 利用者様情報
 - ユーザID : test@rootip.co.jp
- 利用端末情報
 - OS : windows10
 - バージョン : 22H2
- 利用ブラウザ情報
 - ブラウザアプリ : Chrome
 - バージョン : 118.0.5993.118
- エラーになる画面のキャプチャ (URL込みブラウザ全体)
- 実施したトラブルシューティング ([P27](#))
 - ブラウザ再起動 etc

4-6 よくあるご質問

Q PCを変更する予定なのですが、新しいPCでなにか設定は必要ですか？

A 電子証明書は、root ipご利用端末ごとに設定が必要です。
ご利用端末の変更前に、あらかじめ電子証明書をダウンロード(※)いただくのがおすすめです。
※「メニューバー＞設定＞設定」→「ユーザ設定＞電子証明書ダウンロード」
全権ユーザ、システム管理者がダウンロード可能です。

Q 電子証明書は各ユーザに配っていただけますか？

A 電子証明書は導入時のみroot ip事務局よりご契約代表者様へお送りしますので、各ユーザ様への共有をお願いいたします。
更新時（毎年12月頃）は各ユーザ様がシステムより新しい電子証明書をダウンロードすることが可能です。詳しくはP33「[5. 電子証明書の更新](#)」をご参照ください。

Q 同時ログインのアラートが出ています。

A 一つのアカウントで異なるブラウザからログインしている等の状況でアラートが出る場合がございます。問題なければチェックをしてログインをしてください。
不正ログインが疑われる場合はログイン履歴（ログイン後、右上個人メニュー＞ログイン履歴）の確認をお勧めします。

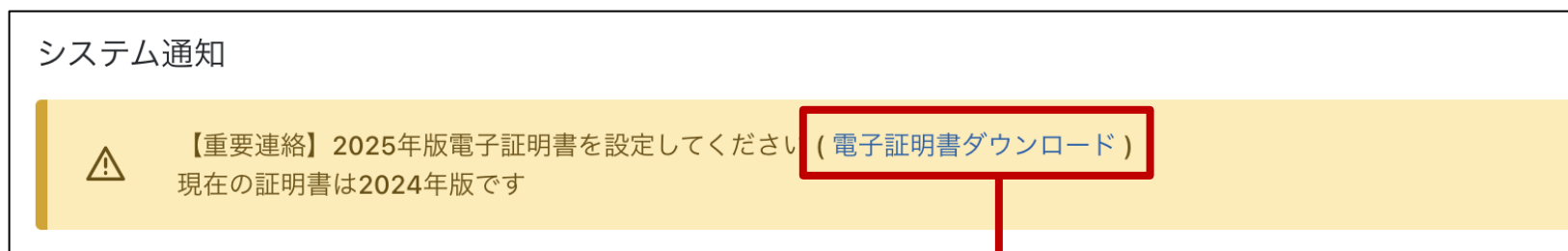
5. 電子証明書の更新

5-1 電子証明書の更新について

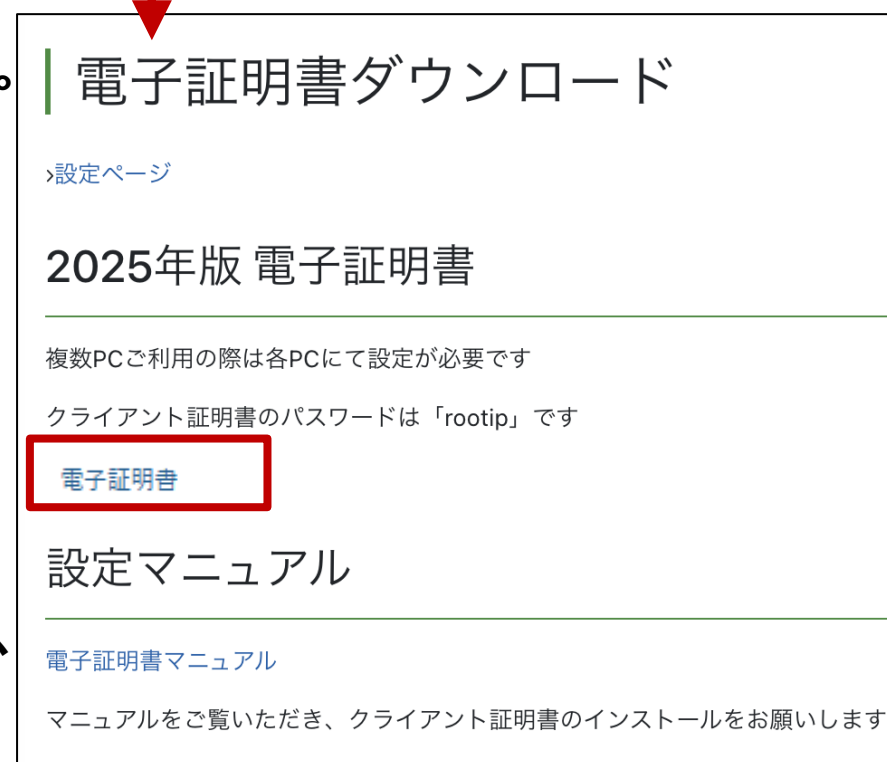
- **ご利用端末ごとに電子証明書をインストール**します。
- 電子証明書は環境で共通です。
- 電子証明書は毎年更新が必要です。
- 更新期間は**12月初旬ごろ～翌1月10日**です。
- 新しい電子証明書は、各ユーザがシステムからダウンロードすることができます。（**p35**参照）

5-2 電子証明書の更新手順（新しい電子証明書のダウンロード）

- ① 電子証明書更新の時期になるとシステムのトップページにメッセージが表示されます。
- ② メッセージの（**電子証明書ダウンロード**）文字をクリックします。



- ③ 電子証明書ダウンロードページが表示されます。
- ④ [電子証明書]をクリックし、電子証明書をダウンロードします。
- ⑤ 電子証明書をインストールします。
（**p5**～11参照）
- ⑥ **ブラウザを再起動し新しい電子証明書を選択しログインします。※PC再起動も有効**
- ⑦ トップ画面のメッセージが表示されなくなれば、完了です。





root ip